

瀬戸内市地域自立支援協議会
令和元年度 第2回 こども部会 議事録

日 時: 令和元年 10月 17日(木) 10時~12時

場 所: 地域生活支援センタースマイル 1階大会議室

開会挨拶: 高田(副部会長) 議事進行: 藤林(部会長)

議題 ~令和元年度 目標に対する具体的な内容について~

1. 障がい児相談支援体制の構築について

- ・岡山県地域自立支援協議会と瀬戸内市地域自立支援協議会との関係について
- ・児童発達支援センター等との連携について
→9月30日(月)事例検討 18名参加。(よつばのクローバー瀬戸内からの事例提供)
県発達障がい支援センター、市内の学校、児童通所事業所、家庭等で連携している事の報告があった。

2. 子育て・家族支援について

- ・瀬戸内市ペアレントトレーニング講座、はぐくみファイルの周知・活用とひだまりカフェについてお知らせ。
- ・∞(無限大)カフェ開催(知的・肢体)についてお知らせ。
発達障害の子どもを持つ親が話し合いの場(進学・就業について、災害時の避難行動について等)

3. ライフステージに応じた切れ目のない支援の促進について

- ・障がいを持つ子どもの卒業後の進路状況の把握(瀬戸内市内の小・中学校への在籍数、支援学校小・中・高への入学、編入数、保幼小中高の連携等)について
支援シートの活用・就学指導を2年間(本人の様子を見ながら、保護者・指導者の意見を聞きながら進路を決める)
- ・各学校での特別支援教育の現状と支援体制、保護者や福祉サービス事業所との連携等について報告。
各学校より、現状取り組んでいる事の報告があった。
- ・適応指導教室「のぞみ」の現状と取り組み等について報告。
現状の報告があり、相談件数も増え続けている。

4. その他

- ・研修の案内
- ・せとうち保健福祉フェスタ・医療的ケア児に関する情報提供・未就学児無償化等についての報告があった。
- ・防災に関して、福祉避難所について決定事項の報告があった。
- ・防災ワーキングの進捗状況と第二次福祉避難所についてワーキングチームで協議した内容の報告があった。
- ・新規日中一時支援事業所ミカタナの紹介があった。
- ・さわやか愛の家せとうち館での活動の取り組みと利用状況等について報告。
- ・よつばのクローバー瀬戸内、長船での活動の取り組みと利用状況等について報告。
- ・デイサービスこすもすでの活動の取り組みと各事業の利用状況等について報告。
- ・にじいろスクエア・せとうちでの活動の取り組みと各事業の利用状況等について報告。

5. グループワーク

【議題】

- 『学校・福祉サービス事業所等へ通園・通学・通所している時に、震度5の地震が起きました。どのような対応をしますか?』
・3グループに分かれて協議し、協議した内容を各グループから発表した。

閉会挨拶: 二井(副部会長)